

事務事業名	行政改革等推進事業費								担当課	部課名	総務部行革内部統制推進室					
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	09	細目	002	説明	01	課等の長	福田 達夫	電話	2216

1. 事業概要

事業開始年度	平成 21 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	複雑・多様化する市民ニーズや都市の課題を的確に把握しつつ、限られた経営資源を効率的かつ効果的に活用し、行政運営の維持・向上と市民サービスの質的向上を図ることを目的として、行財政改革等を推進する。 1 行財政改革の推進 2 行政評価の実施 3 指定管理者制度の総括 4 出資団体改革の推進				
対象	1. 個人 市職員			3,780 人	
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市行財政改革2024基本方針、藤沢市行政評価要綱等				
事業実施内容	①学識経験者や市民で構成された藤沢市行財政改革協議会を開催し、「藤沢市行財政改革2024基本方針」に基づく「実行プラン」の進捗管理を行った。 ②事務事業の現状や成果を確認し、継続的な改善を図るため、事務事業評価を行い、結果をホームページで公開した。また、市が実施する事務事業について行財政改革の視点に基づき、行財政改革協議会が議論・評価を行う「外部評価」については、2事務事業を対象に実施した。 ③指定管理者制度を導入した施設について、公の施設における適切なサービス水準の確保を目的として、2種13施設を対象に、藤沢市公の施設指定管理者評価委員会による評価を実施した。 ④「藤沢市第四次出資団体改革基本方針」に基づき、各出資団体が策定した改革プランについて、指導担当課と連携を図りながら進捗管理を行うなど、出資団体改革を推進した。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 915 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		報酬	519 千円	藤沢市公の施設指定管理者評価委員会委員報酬、藤沢市行財政改革協議会委員報酬
		役務費	185 千円	速記筆耕料
		使用料及び賃借料	178 千円	議事録作成ソフトの保守に伴う契約
		需用費	29 千円	消耗品費
財源内訳	R3年度 支出済額 915 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	915 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	2.75人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	2.75人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.50人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト	行政費用 A	50,204	38,581	44,160	26,571				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	50,743	41,558	44,930	29,586				
	事業費(支出済額)	2,562	2,683	1,430	915				
	償還金利息	0	0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	48,181	38,875	43,500	28,671				
	①常時勤務職員等の給与等	45,835	36,564	40,076	26,360				
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	1,395	1,162				
	③退職金相当額	2,346	2,311	2,029	1,149				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-539	-2,977	-770	-3,014				
	①減価償却費	0	0	0	0				
②退職給与引当金繰入額	-539	-2,977	-770	-3,014					
③不納欠損額	0	0	0	0					
④その他 ()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		116.94	429,317	89.09	433,060	101.49	435,121	60.53	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
	上記指標名の設定ができない理由	行財政改革・行政評価等の管理を行っているため、指標名の設定はできないが、行政運営の効率化及び市民サービスの質的向上に寄与している。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	総務部	氏名	中山良平	確認日	2022/9/2
----	-----	----	------	-----	----------